

市政に関する一般質問通告一覧

令和7年第6回半田市議会定例会

【日程】日時は予定です。

日	時	質 問 議 員
9月2日（火）	午前10時45分頃～	1. 坂井美穂（公明党）
	午後1時15分～	2. 中村和也（つなぐ未来）
		3. 麻生七海（公明党）
		4. 伊藤正興（チャレンジはんだ）
9月3日（水）	午前9時30分～	5. 山田清一（公明党）
		6. 竹内功治（創造みらい半田）
	午後1時15分～	7. 有留麻由（無所属）
		8. 鈴木幸彦（創造みらい半田）

9月2日（火）午前10時45分頃～

1. 12番議員 坂井美穂（公明党） 【一問一答】

1 女性に配慮したAEDの活用について

（1）半田市が管理しているAEDの現状について

- ①半田市が管理しているAEDの設置施設数と設置台数はどのようなのですか
- ②AEDがどこにあるのかが分かるマップはありますか
- ③過去3年間で、市民がAEDを使用した件数と状況はどのようなのですか

（2）女性に配慮したAEDの使用法の周知と環境整備について

- ①女性が倒れた場合を想定したAEDの使い方の訓練は行われていますか
- ②女性に配慮したAEDの使用法のリーフレットと素肌を覆うための三角巾をAEDケースに備えておく必要があると考えます。半田市の見解を伺います

2 誰もが安心して搾乳できる環境づくりについて

（1）赤ちゃんの駅の現状について

- ①市内公共施設に設置されている赤ちゃんの駅について、搾乳利用を想定していますか

（2）授乳室のあり方について

- ①搾乳は授乳の一環であることの理解や、母自身の体調を保つためにも必要なことであることの理解が進んでおらず、授乳室を安心して利用できないというお声があります。半田市として現状をどのように捉えていますか
- ②こうした課題をふまえて、授乳室のあり方についての半田市の見解を伺います

（3）授乳室で安心して搾乳できる環境づくりと「搾乳できます」ピクトグラムの活用について

- ①公共施設の赤ちゃんの駅の扉に「搾乳できます」ピクトグラムを掲示することで、搾乳する方も赤ちゃんの駅を使えることについての理解が広がります。まずは現時点で搾乳が可能な赤ちゃんの駅には「搾乳できます」ピクトグラムを掲示し、環境が整い次第、順次広げていく必要があると考えます。半田市の見解を伺います
- ②赤ちゃんの駅を設置している民間施設にも、安心して搾乳できる環境づくりと「搾乳できます」ピクトグラムについて周知し、導入を促す必要があると考えます。半田市の見解を伺います

9月2日（火）午後1時15分～

2. 1 番議員 中 村 和 也 (つなぐ未来) 【一問一答】

1 公契約条例の制定について

(1) 公契約条例の制定について

- ①令和4年9月定例会での答弁では「国の法律で十分担保されている」とされました。しかし、その後の経済情勢の悪化や人手不足の深刻化を踏まえ、公共工事や委託業務の現場において、下請け・孫請け・再発注先を含む労働者の賃金水準、労働時間、安全衛生の実態をどのように把握しているのか。また、その結果からどのような課題を認識しているのか、市の見解を伺います
- ②最低賃金法や労働基準法、公共工事入札契約適正化法などにより、労働条件について一定の保護は図られているものと承知しています。しかし、実際の契約条件や取引実態まで十分に反映されていないため、公契約の場で労働環境や労働条件の確保が不十分となる場合があるとの声も、事業者から伺っています。こうした状況を踏まえ、公契約条例の必要性をどのように認識しているのか、市の見解を伺います
- ③愛知県内をはじめ全国の先行自治体における条例の成果や課題について、どの程度調査・分析しているのか、市の見解を伺います
- ④公契約条例は、適正な労働条件を担保することで、品質確保、事故防止、工程の安定、人材定着などに寄与すると考えます。こうした効果や意義について、市の見解を伺います
- ⑤公契約条例の制定にあわせ、公契約に関わる全ての関係者を対象とした相談窓口などの支援体制を整備する必要があると考えるが、市の見解を伺います
- ⑥公契約の内容や履行状況を適正に評価する第三者機関の設置が必要と考えるが、市の見解を伺います

2 「手話に関する施策の推進に関する法律」に基づく対応状況と今後の方針について

(1) 「手話に関する施策の推進に関する法律」に明記された地方公共団体の責務について

- ①この法律の趣旨をどのように認識しているのか、市の見解を伺います
- ②法律施行後、手話に関する施策をどのように検討し、実施してきたのか、市の見解を伺います
- ③これまで実施してきた意思疎通支援事業による通訳派遣や窓口での通訳者配置、初心者向け手話講座などの取り組みは、法律施行後どのように位置づけ、今後どのように発展させていくのか、市の見解を伺います
- ④法第6条から第18条で定められた教育、医療、災害時対応、普及啓発、情報提供、人材育成などの基本的施策について、どのように整理し、どのような優先順位やスケジュールで取り組むのか、市の見解を伺います
- ⑤9月23日の「手話の日」やアール・ブリュット展に合わせた市民参加型イベント、そしてSNSや動画配信、市報やホームページでの周知など、市民全体の理解促進や普及啓発に向けた広報戦略について、市の見解を伺います
- ⑥法律の附則には「施行後おおむね5年以内に検討すること」と明記されていますが、施行間もない今こそ、他自治体の模範となる迅速な対応が必要と考えます。施策の策定と実施体制の整備をいつまでに完了させる考えか、市の見解を伺います

3 蛍光ランプ製造・輸出入禁止に伴う企業活動および市民生活への影響について

(1) 市内事業者に与える影響について

- ①現時点で、市内事業者における蛍光灯の使用状況やLED化の進捗状況をどの程度把握しているか、市の見解を伺います
- ②蛍光ランプ製造・輸出入禁止による経営面やコスト面への影響をどのように見込み、特に製造業など長時間照明を使用する業種への影響度をどう考えているのか、市の見解を伺います
- ③事業者の負担軽減のため、独自の補助制度の創設や、情報提供・相談窓口の設置を検討すべきと考えるが、市の見解を伺います
- ④事業者が計画的にLEDへの切替を円滑に進められるよう、今後どのようなスケジュール感で周知や支援を進めるのか、市の見解を伺います

(2) 市民生活に与える影響について

- ①家庭における蛍光灯の使用状況や、禁止に伴い交換が必要となる照明器具の規模について、市はどの程度把握しているのか。あわせて、今後、実態調査を実施する予定が

るのか、市の見解を伺います

②家庭におけるLEDへの切替を円滑に進めるためには、省エネ効果や経済的メリットについての理解が不可欠です。今後どのように啓発や周知を進めていく考えか、市の見解を伺います

③ご高齢の方々の中には、LEDへの切替に関する情報を認識していても、実際にどの器具を選ぶべきか、本体の交換が必要かどうか、さらにはLED管の設置や取り付け方法が分からず、対応に困る方が少なくないと考えられます。高齢者世帯等に対して一連の取り付け支援を行う必要があると考えますが、自治会や事業者との連携も含めて検討する考えがあるのか、市の見解を伺います

④低所得世帯など経済的に余裕のない方々にとっては、LEDへの切替費用そのものが大きな負担となるため、交換費用の助成など経済的支援を講じる必要があると考えるが、市の見解を伺います

3. 13番議員 麻生七海 (公明党) 【一問一答】

1 低所得者世帯のエアコン設置状況および設置支援の公的補助について

(1) 生活保護世帯のエアコン設置状況と設置に係る公的補助について

①生活保護世帯のエアコン設置率について伺います

②生活保護世帯においてエアコンを設置していない世帯の理由について伺います

③2018年以降エアコン購入費が国の通知により支給対象になりましたが、あらためましてその内容について伺います

④エアコン購入費「家具什器費」の申請条件について伺います

⑤エアコンの寿命は10年から13年ですが、エアコン故障時の修理費や買い替えとなった場合の費用負担について伺います

(2) 住民税非課税世帯のエアコン設置時の公的補助について

①生活保護世帯にはエアコン設置に支援があるが、住民税非課税世帯が対象外である合理的な理由について伺います

②先進地などで実施されている高齢者等で住民税非課税世帯を対象にしたエアコン設置支援について市として調査・分析を行っているのか伺います

③住民税非課税世帯へのエアコン設置の補助を実現していただきたいと思いますが、仮に行うとすると、財源確保や制度設計上の制約についてどのように捉えていますか

2 生活に困窮するひとり親世帯に対する住居対策について

(1) 民間と連携したアフォーダブル住宅事業導入によるひとり親世帯への住居支援について

①民間賃貸住宅の平均家賃と、ひとり親世帯の所得の分布を照らし合わせるとひとり親世帯のなかで住居費負担が所得の3割を超えている世帯割合はどの程度ですか

②アフォーダブル住宅制度におけるメリットおよびデメリットを半田市としてどのように認識していますか

③今後アフォーダブル住宅を運営する民間企業と業務提携を交わし事業として導入すべきと考えますが半田市の見解を伺います

4. 4番議員 伊藤正興 (チャレンジはんだ) 【一問一答】

1 広告付き避難所看板について問う

(1) 広告付き避難所看板設置状況について

①半田市における広告付き避難所看板はどのような経緯で始まりましたか

②広告付き避難所看板はこれまで最大何か所に設置されていましたが

③広告付き避難所看板はどのような方法で広告を募っていますか

④過去5年間で新たな広告付き避難所看板の設置はありましたか

⑤広告付き避難所看板の存在をこれまで市民へどのような方法で周知していますか

⑥広告付き避難所看板の効果及び市民の反応はいかがですか

⑦現在、広告付き避難所看板の設置は32ヶ所、表示されている避難所は13か所ですが、この状況をどのように思われますか。見解を伺います

2 小学校における熱中症対策について問う

- (1) 小学生の登下校時における熱中症対策について
- ①半田市において児童の登下校時間の最長は何分程度と認識していますか
 - ②これまで登下校時に熱中症を発症した児童はいますか
 - ③登下校時の熱中症対策についてどのような取り組みがされていますか。また、保護者に対してはどのように注意喚起していますか
 - ④これまで保護者より登下校時の熱中症対策についての要望等ありましたか
 - ⑤他の自治体では様々な新たな熱中症対策を行っていますが、半田市でも児童の命を守るため、登下校時の熱中症対策の強化が必要と考えますが見解を伺います

9月3日(水) 午前9時30分～

5. 11番議員 山田 清一 (公明党) 【一問一答】

1 エビデンスに基づく政策立案(EBPM)の本格推進へ

(1) EBPMに関する半田市の基本認識と方針について

- ①半田市では、EBPMの意義と必要性をどのように認識していますか
- ②国や県のEBPM推進動向を踏まえ、半田市の政策形成プロセスにおけるEBPMの位置づけと、その優先度はどの程度と考えていますか
- ③EBPM推進にあたり、職員の理解度や専門性の確保についてはどのような状況ですか。また、研修や人材育成の計画はありますか

(2) 庁内における統計データの運用と課題について

- ①部局間でのデータ共有・連携の取り組み状況と、行政の縦割りによる制約や情報共有における阻害要因について現状をお示しください
- ②データ収集・分析・可視化のために活用しているツールやシステムの導入状況と導入予定をお示しください
- ③個人情報保護とデータ活用の両立に向けたルールやガイドラインは策定されていますか

(3) EBPMの実践事例と改善策について

- ①半田市においてEBPMを活用した政策立案・事業改善の事例をお示しください。また、その成果と課題を明らかにしてください
- ②今後、外部専門家や大学、民間事業者との連携によるデータ分析強化の可能性はありますか

(4) 将来的な展望と市民への説明責任について

- ①EBPMを活用して、市民への政策説明や情報発信をどのように改善していきますか
- ②データに基づく成果検証と公表の仕組みをどのように構築していきますか
- ③EBPMを市の政策決定文化として定着させるための中長期的ビジョンをお示しください

6. 19番議員 竹内 功治 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 半田市立博物館の魅力をより高める取り組みについて

(1) 半田市立博物館の魅力を高める取り組み

- ①半田市立博物館の魅力を高めるために、どのようなことを行っていますか
- ②子どもや若者、若い家族が来館したくなるような展示やイベントを積極的に行い、若い世代からの来館を増やす取り組みを行ってはとうですか
- ③現在のところ、Instagramの登録者数は約200人です。もっとSNSの活用に関力を入れて、半田市立博物館の魅力を発信してはどうですか
- ④半田市の魅力を高め、市民の誇りの醸成に繋げるために、半田市立博物館が中心となり、文化財について、広く分かりやすく発信してはどうですか
- ⑤半田市立博物館の魅力と愛着を高めるために、常設展示物のリニューアルを行う考えはありませんか

9月3日(水) 午後1時15分～

7. 3番議員 有 留 麻 由 (無所属) 【一問一答】

1 半田市の介護保険制度について問う

(1) 半田市の訪問介護・訪問看護への支援を求める

- ①現在の半田市の訪問介護・訪問看護の課題をどのようにとらえていますか。また訪問介護・訪問看護を受けたい方が増えることが予測される中で、今後の課題はどのようにとらえていますか
- ②訪問介護報酬引き下げ後、半田市内訪問介護事業所への影響はどのようなのですか
- ③介護職・看護職の現場の人手不足が深刻です。この課題への対策はどのように考えていますか
- ④訪問介護・訪問看護を提供する事業所への半田市独自の経済的支援が必要です。見解をお伺いします
- ⑤介護保険の国庫負担を増やすことや、事業所の経済的支援、介護職員の賃金の引き上げができるように国に要請すべきです。見解をお伺いします

2 ひとり暮らしの高齢者へのサポートについて問う

(1) 自分ひとりで判断や管理などが難しくなったひとり暮らしの高齢者へのサポート体制を求める

- ①判断や管理が難しく援助を必要とするひとり暮らしの高齢者への対応をどのように考えますか
- ②一人で困りごとを抱えている高齢者に必要な支援をつなげる方法がありますか
- ③ひとり暮らしの高齢者への市独自のサポート窓口や体制が必要です。見解をお聞かせください

8. 17番議員 鈴 木 幸 彦 (創造みらい半田) 【一問一答】

1 財源確保は喫緊の課題

(1) 半田市の財政の現状と今後の見通し

- ①半田市の現状の財政状況をどのように認識していますか
- ②今後の財政状況について、どのような見通しとなっていますか
- ③半田市の事業を安定的に継続させるための財源確保について、チャレンジしていること、あるいは今後チャレンジしたいことはありますか

(2) 知恵を絞って新しい財源を見つけよう

- ①「瀧上工業雁宿ホール」「半田ぴよログスポーツパーク」のように地元企業様のご協力により公共施設に名前をつけるネーミングライツをすでに2か所実施していますが、優先交渉権を付加するなど今後の展開についてどのように考えていますか
- ②常に満車だった旧市立半田病院の立体駐車場も、今ではガラガラの状態です。市役所にほど近いこの立体駐車場を、飾り物の駐車場ではなく、希望する職員を対象に貸し出し、稼げる駐車場として活用する考えはありませんか
- ③選ばれるまち半田として、商人のノウハウと発想を持ち、市民を巻き込んで半田市の既存イメージを越えた多くの人々が商品化したくなるような著作物を製作されてはいかがでしょうか